



## ごあいさつ

調布東山病院 透析センターでは、1982年の病院開設以来、地域に根ざした透析医療に携わってきた経験と実績を基に、近年注目されている慢性腎臓病（CKD）保存期から透析導入、そして維持透析までを院内各部門並びに地域の医療機関と連携し、安全・安心な透析医療を提供しています。長期の血液透析では、1回1回の透析が安全で苦痛が少ないことと、長期に安定した十分な量の透析治療が行えることを、個々の患者様に丁度よいバランスで続けていくことを心がけています。

透析センター長

中岡 秀光



思いやりのあるサービス  
人情味のあるサービス



■アクセス  
京王線「調布」駅下車 徒歩3分

■診療科目 | ■ベッド  
人工透析内科 | 66床

■診療時間  
月・火・水・木・金・土 午前 9:00～14:00  
(休診日 / 日曜日、元日) 午後 15:00～21:40



医療法人社団 東山会  
調布東山病院 透析センター  
Chofu Touzan Hospital  
〒182-0026 東京都調布市小島町2-32-17

透析センター外来透析室  
TEL:042-481-5614(直通) 月～土 10:00～20:00

# 調布東山病院 透析センター

DIALYSIS CENTER  
施設案内



入院透析(6床)も設置した病院内にある透析センター  
一般診療科との連携によるトータルサポートを実現しています。



調布東山病院 透析センターでは1982年の病院開設以来、地域に根ざした透析医療に携わってきた経験と実績を基に、近年注目されている慢性腎臓病(CKD)保存期から透析導入、そして維持透析までを院内各部門並びに地域の医療機関と連携し、安全・安心な透析医療を提供しています。



### 調布東山病院 透析センター

## 3つの特長

- 1 病院内に設置されているので、検査、治療がスピーディに対応できます。
- 2 経験豊かなスタッフと、コンピューター制御の最新の透析機器により、安全・確実な運営を実現しています。
- 3 入院透析室6床設置。入院を必要とする患者様に密度の高い治療を実施しています。



### 東山会グループの連携サポート体制

東山会グループは、1982年の創業以来(創業者:後藤田圭博)、「市民のだれもが、いつでも、安心して、より高度の医療を受けられる病院をめざす」ことを理念に掲げ、2つの維持血液透析を担う施設と合わせ、地域医療を担う地域密着型急性期病院として調布東山病院を運営しています。

調布東山病院は入院をはじめ様々な検査も可能な施設となっており、全施設の連携によるトータル的なサポート体制を実現しています。